

競 技 者 注 意 事 項

- 1 規 則 2025 年度日本陸上競技連盟、本大会要項および本大会申し合わせ事項を適用する。
- 2 変更・訂正 選手・種目の変更は認めない。プログラムに誤記がある場合は、すみやかに総務係に申し出る。競技の運営上、開始予定時刻が変更される場合がある。
- 3 練 習 練習は雨天走路及び外周コースを使用する。
- 4 競技用靴 2025 年度日本陸上競技連盟競技規則 TR5.2 及び（国内）競技用靴に関する主要規則について を適用する。
- 5 アスリート アスリートビブスは胸、背部に確実につける。
 ビブス 腰ナンバー標識はパンツの右側やや後方に確実につける。安全ピンは各自で用意する。
 なお、中学生のアスリートビブスは各自で準備すること。
 腰ナンバー標識は、主催者で用意する。
- 6 招 集 ①招集場所は、1 0 0 mスタート地点後方に設ける。
 ②招集は必ず本人が行い、アスリートビブスとスパイク、シューズの点検を行う。
 ③スパイクのピンの長さは9 mm以下とする。
 ④招集時間は4 0～2 0分前とする。招集に遅れた場合は棄権とみなし、出場を認めない。
- 7 棄 権 棄権する場合は、招集開始時間までに競技者係まで申し出る。
- 8 スタート スタートはイングリッシュコマンドで行い、1 回目の不正スタートで失格とする。
- 9 そ の 他 ①一般・高校生は正面入り口で受付し、アスリートビブス等を受け取り入場する。
 中学生は2階中央ゲートより入場する。
 ②各自、各校、各団体はマナーを守り、ゴミの処理・所持品の管理に留意すること。
 ③競技中の傷病、傷害などの応急処置は主催者で行う。
 ④種目により男女同時スタートとすることもある。